

現場従業員向け“ヤリガイ回復”研修

- 班長や作業長に昇格する職業生活の節目に際し、自らが新たに挑戦・成長する機会をつかみ、前向きな一歩を踏み出すことに躊躇している貴方
- 永年、技能の腕を磨いてきた仕事や職場を異動し、もしくは、異動することになり新たな自分の立ち位置や役割を見つけられず、ストレスを感じている貴方
- Job ローテーションにより、役割が外れ、今迄部下だった上司の下で、仕事を続けることになり、かつてのやる気を無くしている貴方

当センターが開催する一泊二日の合宿研修（京都）に参加し、“ヤリガイ回復”のための気づきを体得しませんか？（詳細は、研修・技術講習案内の18ページをご覧ください）

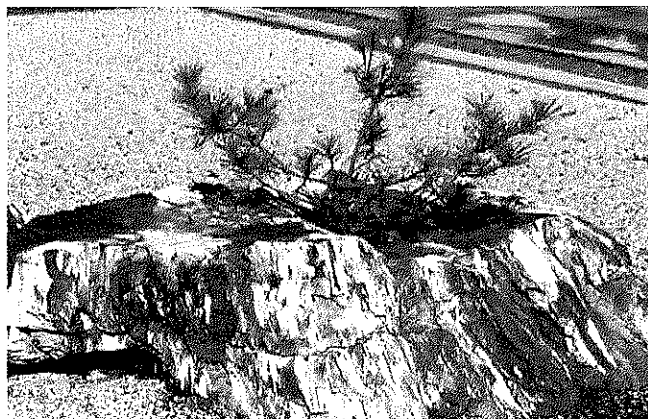
同じ悩みや問題意識を持つものが“ワイワイガヤガヤ”と同じ目線でグループワークする中で、相互に共感し、何らかの気づきを得ていただきます。その気づきを促すために、事前課題図書として、山川宗玄老師のNHKテキスト“禅の知恵に学ぶ”を通読していただきます。

“あっち”とぬるま湯からとびだすための刺激を、大本山で坐禅をくみ、高僧からの法話を傾聴する等、京都でこそ体験することができます。

【グループワーク（アプローチ）の目的】

- ・参加者相互の話し合い、双方向の関心の交流を通じて、参加者全員の持つ経験や背景を共有することによって、各個人の持つ問題解決にヒントを得たり、相互の共感を共有することによって、学習、動機づけ、必要な態度の形成に至ること
- ・ふれあいと自己発見を通じて、自分を理解する事、同時に他者を理解する事、自らの防衛やとらわれから解放され、他者と触れ合う過程を体感できること

“岩に根付いた松”



我、生なる地を選ぶこと出来ず。
この松の種もまた生なる地を選ぶことが出来ず。

「今現在起きている事は、良いとか悪いとかでなく、現実故に素直に受け入れて、それに一生懸命に対応して生きる。」（工夫）

『皆さんは、自分の置かれている環境に不満があるかもしれません。しかし、そういった自分の考えに囚われたまなざしを転じれば、生かされる道は、すでにそこにあります。自分の力で「生きている」のではなく、「生かされている」のだと知らなければなりません。岩に根付いた松は、このような過酷な環境でも・・・自分なりに精一杯生きています。私たち人間も、与えられた場所で、生かされる命を、全身全霊で生きていけば良いのです。』（NHK こころの時代“禅の知恵に学ぶ”山川宗玄老師より）

人生100年時代を迎え、日本人の健康寿命は、男性が72歳・女性が74歳と伸びています。今、貴方に与えられているこの貴重な時間をどのように使うか？“生活と人生”のそれぞれの意味とバランスを問い直すきっかけをご提供します。主役は貴方です！